



## 2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 フルテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6546 URL https://www.fulltech1963.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸  
 社長執行役員  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 2020年9月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止) (百万円未満切捨て)

## 1. 2020年12月期第2四半期の連結業績 (2020年1月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	5,892	4.1	189	△41.7	210	△38.6	134	△38.8
2019年12月期第2四半期	5,661	—	325	—	343	—	219	—

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 82百万円(△58.5%) 2019年12月期第2四半期 198百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	24.99	—
2019年12月期第2四半期	40.80	—

(注) 1. 当社は2018年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2018年12月期第2四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年9月30日)と2019年12月期第2四半期連結累計期間(2019年1月1日から2019年6月30日)とは対象期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	10,642	6,072	57.1
2019年12月期	10,559	6,086	57.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 6,072百万円 2019年12月期 6,086百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	10.00	—	18.00	28.00
2020年12月期	—	10.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,210	△2.2	302	△54.6	348	△50.6	205	△50.8	38.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	5,367,800株	2019年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	125株	2019年12月期	125株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	5,367,675株	2019年12月期2Q	5,367,675株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・2020年12月期第2四半期決算説明会(アナリスト・機関投資家向け)は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、中止することといたしました。なお、決算補足説明資料につきましては、8月下旬までに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた経済活動の自粛等の影響により景気は急速に悪化しました。また、感染症収束時期の見通しも立たないことから、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループは、収益力の一層の向上のため、従来からの首都圏における新規販売のシェアアップ、トータルリニューアル受注推進の継続に加え、保守契約率の向上に注力してまいりました。

以上の結果、売上高は5,892百万円（前年同四半期比4.1%増）、営業利益は189百万円（前年同四半期比41.7%減）、経常利益は210百万円（前年同四半期比38.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は134百万円（前年同四半期比38.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より「その他」の区分に含まれている「付帯事業」のうち、取替工事に属する事業を「自動ドア関連」に区分変更したため、遡及適用後の数値で前年同期比較を行っております。

#### ① 自動ドア関連

新規販売及びメンテナンス売上は前年並みに推移したものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による営業活動の自粛に伴い、リニューアル受注が減少し、売上高は3,658百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。利益につきましては、リニューアル売上の減少に加え、新規販売において工期の長い工物件の売上等により採算が悪化した結果、セグメント利益（営業利益）は842百万円（前年同四半期比12.3%減）となりました。

#### ② 建具関連

前期からの受注残物件の竣工が多く、また、大型物件の売上が増加した結果、売上高は1,879百万円（前年同四半期比18.3%増）となりました。利益につきましては、採算性の低い大型物件の売上や工事損失引当金の積み増し等により、セグメント損失（営業損失）は60百万円（前年同四半期は24百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

#### ③ その他

駐輪システム事業の売上減少及び経費の増加により、売上高は354百万円（前年同四半期比2.0%減）、セグメント利益（営業利益）は40百万円（前年同四半期比23.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は、10,642百万円となり、前連結会計年度末と比べ82百万円の増加となりました。これは有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定が380百万円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が121百万円、原材料及び貯蔵品が37百万円増加した一方で、仕掛品が231百万円、受取手形及び売掛金が134百万円、投資その他の資産のその他に含まれる投資有価証券が82百万円減少したこと等によるものであります。

負債総額は、4,569百万円となり、前連結会計年度末と比べ97百万円の増加となりました。これは賞与引当金が320百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が115百万円、未払法人税等が50百万円、長期借入金が34百万円、退職給付に係る負債が28百万円減少したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,072百万円となり、前連結会計年度末と比べ14百万円の減少となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益134百万円の計上と配当金96百万円の支払、その他有価証券評価差額金が54百万円減少したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,473百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は601百万円（前年同四半期比36.4%減）となりました。

収入の主な内訳は、賞与引当金の増加額320百万円、税金等調整前四半期純利益204百万円、たな卸資産の減少額193百万円、売上債権の減少額139百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額215百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は473百万円（前年同四半期比199.4%増）となりました。

支出の主な内訳は、固定資産の取得による支出471百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は119百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

支出の主な内訳は、配当金の支払額96百万円、長期借入金の返済による支出67百万円であり、収入の主な内訳は、長期借入れによる収入50百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月7日に公表いたしました2020年12月期の通期連結業績予想及び期末配当予想を修正いたしました。詳細につきましては本日（2020年8月7日）公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,484,908	2,492,904
受取手形及び売掛金	1,653,074	1,518,761
電子記録債権	517,395	512,696
仕掛品	1,507,026	1,275,459
原材料及び貯蔵品	154,390	192,028
その他	577,918	542,711
貸倒引当金	△1,979	△1,468
流動資産合計	6,892,735	6,533,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,073,743	1,054,286
土地	1,410,856	1,414,325
その他（純額）	95,813	481,455
有形固定資産合計	2,580,413	2,950,066
無形固定資産		
その他	147,919	181,961
無形固定資産合計	147,919	181,961
投資その他の資産		
その他	959,643	1,000,185
貸倒引当金	△21,416	△23,227
投資その他の資産合計	938,226	976,958
固定資産合計	3,666,559	4,108,987
資産合計	10,559,294	10,642,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,274,564	2,159,528
短期借入金	134,748	151,548
未払法人税等	240,755	190,567
賞与引当金	—	320,046
製品保証引当金	4,119	4,029
工事損失引当金	230	1,118
その他	1,104,473	1,092,512
流動負債合計	3,758,890	3,919,350
固定負債		
長期借入金	227,294	192,786
役員退職慰労引当金	222,830	225,390
退職給付に係る負債	253,534	224,926
その他	9,893	7,230
固定負債合計	713,552	650,333
負債合計	4,472,443	4,569,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,342,656	5,380,175
自己株式	△200	△200
株主資本合計	5,961,624	5,999,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,456	113,390
退職給付に係る調整累計額	△42,229	△40,137
その他の包括利益累計額合計	125,226	73,252
純資産合計	6,086,851	6,072,396
負債純資産合計	10,559,294	10,642,080

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,661,856	5,892,722
売上原価	3,703,844	4,078,031
売上総利益	1,958,011	1,814,691
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	88	△90
給料及び手当	634,946	641,173
賞与引当金繰入額	130,278	138,798
退職給付費用	18,884	17,663
役員退職慰労引当金繰入額	12,320	11,752
貸倒引当金繰入額	121	—
その他	835,917	815,604
販売費及び一般管理費合計	1,632,555	1,624,902
営業利益	325,455	189,788
営業外収益		
受取利息	99	83
受取配当金	4,732	5,439
貸倒引当金戻入額	—	153
作業くず売却益	5,281	4,754
受取補償金	2,753	7,352
その他	6,234	5,978
営業外収益合計	19,101	23,761
営業外費用		
支払利息	121	754
リース解約損	715	303
貸倒引当金繰入額	—	1,500
その他	240	—
営業外費用合計	1,077	2,557
経常利益	343,480	210,993
特別利益		
固定資産売却益	7,434	—
特別利益合計	7,434	—
特別損失		
固定資産除却損	0	1,007
減損損失	222	—
投資有価証券評価損	4,963	5,261
ゴルフ会員権評価損	4,700	—
特別損失合計	9,886	6,269
税金等調整前四半期純利益	341,028	204,724
法人税、住民税及び事業税	232,935	169,800
法人税等調整額	△110,928	△99,213
法人税等合計	122,007	70,587
四半期純利益	219,021	134,137
親会社株主に帰属する四半期純利益	219,021	134,137

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	219,021	134,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,973	△54,066
退職給付に係る調整額	3,128	2,092
その他の包括利益合計	△20,844	△51,974
四半期包括利益	198,176	82,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	198,176	82,163

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	341,028	204,724
減価償却費	78,965	78,773
減損損失	222	—
固定資産除却損	0	1,007
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	121	1,299
賞与引当金の増減額 (△は減少)	305,754	320,046
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,120	2,560
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△30,166	△25,601
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	908	888
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	88	△90
受取利息及び受取配当金	△4,832	△5,522
支払利息	121	754
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,963	5,261
ゴルフ会員権評価損	4,700	—
固定資産売却損益 (△は益)	△7,434	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,369	139,012
たな卸資産の増減額 (△は増加)	121,490	193,928
仕入債務の増減額 (△は減少)	△75,399	△115,035
未払消費税等の増減額 (△は減少)	41,971	25,479
その他の資産の増減額 (△は増加)	35,363	35,019
その他の負債の増減額 (△は減少)	72,414	△50,446
その他	3,400	△446
小計	896,431	811,611
利息及び配当金の受取額	4,832	5,522
利息の支払額	△121	△754
法人税等の支払額	△6,489	△215,253
法人税等の還付額	51,175	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	945,828	601,126
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,600	△1,600
定期預金の払戻による収入	1,600	1,600
有形固定資産の取得による支出	△147,001	△432,501
有形固定資産の売却による収入	43,251	—
無形固定資産の取得による支出	△36,344	△39,307
投資有価証券の取得による支出	△6,944	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,002	△626
敷金及び保証金の回収による収入	2,741	11,112
保険積立金の積立による支出	△13,100	△13,100
その他	87	504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,314	△473,920

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△10,668	△67,708
リース債務の返済による支出	△6,690	△4,987
配当金の支払額	△91,448	△96,514
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,806	△119,210
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	678,706	7,995
現金及び現金同等物の期首残高	2,055,445	2,465,394
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,734,152	2,473,390

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,711,475	1,588,357	5,299,832	362,023	5,661,856
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	10,061	10,061
計	3,711,475	1,588,357	5,299,832	372,085	5,671,918
セグメント利益 又は損失(△)	960,253	△24,913	935,340	53,191	988,532

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	935,340
「その他」の区分の利益	53,191
全社費用(注)	△691,172
棚卸資産の調整額	10,096
その他の調整額	18,000
四半期連結損益計算書の営業利益	325,455

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,658,734	1,879,200	5,537,934	354,787	5,892,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	17,541	17,541
計	3,658,734	1,879,200	5,537,934	372,329	5,910,264
セグメント利益 又は損失(△)	842,569	△60,869	781,700	40,475	822,175

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	781,700
「その他」の区分の利益	40,475
全社費用(注)	△685,428
棚卸資産の調整額	35,041
その他の調整額	18,000
四半期連結損益計算書の営業利益	189,788

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、第1四半期連結会計期間より経営管理体制の見直しを行い、「その他」の区分に含まれている「付帯事業」のうち、取替工事に属する事業を「自動ドア関連」に区分変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。